

# 令和3年度公益財団法人静岡県文化財団事業報告

## I 総括

当財団は、人口減少及び少子高齢化の更なる進展、更に今日のコロナ禍を踏まえた上で、組織運営の方向性を明確化するため、静岡県文化財団中期構想（令和3年度～令和7年度）を策定しており、令和3年度は当該構想に従って策定された事業計画に基づき各業務を実施した。

当該事業計画における文化芸術の体験では、昨年度から続いている新型コロナウイルス感染症の影響の中、グランシップ企画事業、県受託事業及び財団独自事業を感染症対策の徹底やオンラインの活用など状況に応じた対策を施しながら可能な限り実施した。

創造的な活動への支援では、4月からグランシップ内に静岡県文化プログラムのレガシーを引き継ぐ「アーツカウンシルしずおか」の事務所を開所し、地域課題等に対応した県民主体の創造的な活動への支援、人材育成・ネットワークづくり、調査研究、県・市町・文化団体等への助言、政策提言、創造的な活動による交流の拡大の支援をはじめとした各種事業を本格的に稼働した。

また、グランシップの貸館では、4月から7月までは交流ホール、会議ホール・風及び会議室、4月から9月までは中ホール・大地が休館となり、休館後の利用者の確保と更なる利便性の向上に努力した。

なお、財団経営の根幹であるグランシップ指定管理事業は、県の第4期静岡県文化振興基本計画に従い、グランシップ内外での多彩な文化事業の取組と適切な管理運営業務に努め、第4期（平成29年度から5年間の指定管理期間）に引き続き、第5期（令和4年度から令和8年度の指定管理期間）の指定管理者となった。

### 1 文化芸術の体験

前年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響を受け、10事業のグランシップ企画事業が中止・延期となった。

しかしその中であっても「はじめての劇場しずおか」として、県民に文化芸術を届けるため、感染症対策の徹底やオンラインの活用など、状況に応じた対策を模索しながら、グランシップ企画事業、県受託事業及び財団独自事業を可能な限り実施した。

### 2 創造的な活動への支援

すべての県民をつくり手として、誰もが有する創造力が活かされる道をひらき、まちづくりや観光、福祉、教育など社会の様々な分野においてイノベーションが生まれる創造的な地域づくりに貢献するため、支援事業等を実施した。

### 3 グランシップの貸館

ウィズコロナを見据えた、対面開催とリモート開催を融合したハイブリッド型催事への対応のため、9階から11階の各会議室と会議ホール・風において光回線の貸し出しを開始した。

令和2年度に導入したWEBの貸館利用者登録制度のチラシをグランシップ利用者に郵送して周知し、貸館における利便性向上とグランシップ利用者の拡大に努力した。

3階ロビーにテーブルと椅子を設置し、催事開始までの待ち時間や休憩に利用できるフリースペースを整備し、グランシップ利用者の利便性を向上した。

### 4 グランシップの施設管理

グランシップの安全な利用と効率的な維持管理を進めるため、令和2年度から引き続き休館中に県の特典天井改修工事と連携し、交流ホールの壁改修や照明のLED化を実施した。

特定天井対策工事による施設の部分休館が続いたが、10月の全館リニューアルオープンを機に利用促進に努め、各種補助金の活用も行った。

### 5 経営の安定化

効率的な施設運営を策定したグランシップ指定管理事業計画を策定し、第5期指定管理者の受託が決定した。

### 6 新しい社会環境での働き方

勤務体制の見直しを行い、試行的に導入していた勤務時間を正式に規定し2種類から4種類に増やしたほか、夜間の勤務体制の効率化検討を進めた。

また、職場におけるパワーハラスメント対策や、子育て、介護等と仕事の両立のための育児・介護休暇の取得の推進に努め、育児休業取得者3名のうち初めて男性1名の取得実績があった。

## II 事業概要

### 1 文化芸術の体験

令和3年度においては、新型コロナウイルス感染症の影響の中、海外からのアーティストの来日が困難などの理由から、計画した48事業のうち9事業が中止、1事業が延期となった。

また、新型コロナウイルス感染症の対策として、令和3年度もWEB配信等による企画事業の提供を継続し、まん延防止重点措置等でグランシップに足を運べない方に企画事業を体感できるよう配慮した。

【中止・延期となった事業】(★中高生鑑賞プログラム対象、☆学生・子ども設定)

事業名	月日	中高生鑑賞等	会場	内容
グランシップ音楽の広場 2021	8/1(日)	★☆	大ホール	本県ゆかりのアマチュア奏者をメインとした県民参加型コンサート 指揮: 広上淳一
グランシップビッグバンド・ジャズ・フェスティバル 2021	8/15(日)	-	大ホール	アマチュアビッグバンドによるジャズ・フェスティバル
伝統芸能普及プログラム 触れてみよう能楽師	10/8(金) 11/11(木)	-	掛川市生涯学習センター	高校生向けの能楽公演 (伝統芸能普及プログラムの一環) 講師: 長谷川晴彦 他
【グランシップ子どもアート体験!】 連詩をつくろう! ワークショップ(1校)	-	-	浜崎小学校(下田市)	しずおか連詩の会参加詩人による連詩の創作ワークショップ 講師: 野村喜和夫
【出前公演】 グランシップ 静岡能 能楽入門公演	9/11(土)	★	御殿場市民会館	初心者向けの能楽公演 出演: 観世流能楽師
【出前公演】 フィンランド発 驚異のハーモニカ・カルテット スヴェンク	11/23 (火・祝)	★☆	袋井市月見の里学遊館	様々な種類のハーモニカで、クラシックやタンゴ、日本の童謡等を演奏 出演: ハーモニカルテット スヴェンク
【出前公演】 ロイヤルコンサートホールの管弦楽団 ブラス・アンサンブル	11/25(木)	★☆	沼津市民文化センター	世界三大オーケストラの一つに数えられる楽団の金管奏者 11 人による公演 出演: ロイヤルコンサートホールの管弦楽団 ブラス・アンサンブル
【出前公演】 フィンランド発 驚異のハーモニカ・カルテット スヴェンク アウトリーチ(1校)	-	-	-	本公演に付随したアウトリーチ 出演: ハーモニカ・カルテット スヴェンク
【出前公演】 ロイヤルコンサートホールの管弦楽団 ブラス・アンサンブル アウトリーチ(1校)	-	-	-	本公演に付随したアウトリーチ 出演: ロイヤルコンサートホールの管弦楽団 ブラス・アンサンブル
【出前公演】 ウィーンの風～ウィーン木管五重奏団 ※R4/10/16 に延期	10/14(木) ～ 15(金)	☆	アクティ浜松 他	ウィーンを拠点に活躍する演奏家による県内高校生対象のクリニックと合奏 出演: ウィーン木管五重奏団他

【WEB配信等による企画事業の提供】

事業名	実施内容	実績 (事業終了時点)
グランシップ こどものくに	「おうちでグランシップ こどものくに」と題してグランシップサポーターが考えた工作を動画で配信し、自宅で工作キットをダウンロードして楽しめる 企画を行った。	YouTube 視聴 255 回
グランシップ トレインフェスタ 2021	Twitter 企画「#おうちでグランシップ トレインフェスタ」を同時開催し、SNS 上で全国の鉄道ファンとオンラインで交流する機会を創出した。	Twitter インプレッション 117,146 回
グランシップ 音楽の広場 2021 【当日中止決定】	参加者限定でリモート合唱動画や合同練習の記録動画を公開した。	YouTube 視聴 11,385 回
グランシップ 文化講座	講座のライブ配信を実施した。	オンライン受講 39 名
NHK 交響楽団×野平一郎 プロジェクト シリーズⅢ 事前レクチャー 野平一郎のオーケストラ塾	講座のライブ配信とアーカイブ配信を実施した。	オンライン受講 12 名

## (1) グランシップ企画事業

子どもを中心に地域、世代、障がいの有無に関わりなく、幅広く県民が文化芸術に触れる場づくりを進めるため、感染症対策の徹底やWEBの活用等により、4つの戦略目標である子ども・子育て世代への支援、音楽文化等の普及・振興、伝統芸能の継承、文芸・美術等の振興の実現に向けて、鑑賞事業、県民参加型事業、教育普及事業、アウトリーチ事業に取り組んだ。

また、10月の全館リニューアルオープン後も県内の市町や団体との積極的な事業の連携を図り、芸術公演が少ない地域や学校での出前公演やアウトリーチを展開した。

【戦略目標別の内訳】※カッコ内は再掲・内数

戦略目標	事業本数	入場参加者数
ア 子ども・子育て世代への支援	21 事業	17,988 人
イ 音楽文化等の普及・振興	8 事業 (7 事業)	3,974 人 (3,432 人)
ウ 伝統芸能の継承	4 事業 (9 事業)	1,624 人 (1,288 人)
エ 文芸・美術等の振興	5 事業 (1 事業)	6,931 人 (11 人)
合 計	38 事業 (17 事業)	30,517 人 (4,731 人)

【事業形態別の内訳】

方 針	事業本数	入場参加者数
(ア) 上質で多彩な鑑賞事業 ・国内外の上質で多彩な芸術を鑑賞する機会の提供	13 事業 (3 事業)	6,453 人 (422 人)
(イ) 誰もが参加できる県民参加型事業 ・県民がステージに立つことのできる場の提供	8 事業 (2 事業)	20,271 人 (1,375 人)
(ウ) 関心・理解・親しみを深める教育普及事業 ・文化芸術の素晴らしさを体感し、さらなる興味を持ってもらう機会の提供	4 事業 (1 事業)	933 人 (626 人)
(エ) ワークショップから公演まで様々なアウトリーチ事業 ・普段文化施設に来られない、あるいは生の文化芸術に触れる機会が少ない地域や学校等での公演実施	13 事業 (11 事業)	2,860 人 (2,308 人)
合 計	38 事業 (17 事業)	30,517 人 (4,731 人)

ア 子ども・子育て世代への支援（21事業、17,988人）（★中高生鑑賞対象、☆学生・こども設定）

(7) 上質で多彩な鑑賞事業

	事業名	月日	中高生鑑賞等	会場	入場参加者数(人)	内容
1	にっぽんこども劇場 ～講談わんだーらんど～ (2公演)	11/27(土)	☆	交流ホール	60	子どもたちが「講談」に触れる公演 出演:宝井琴星(講談師)、 宝井琴鶴(講談師) 実演:講談「白雪姫」
2	にっぽんこども劇場 ～寄席わんだーらんど～	1/16(日)	☆	大ホール	232	子どもたちが「落語」「曲独楽」に触れる公演 出演:林家正蔵(落語家)、 林家はな平(落語家)、 三増紋之助(曲独楽)
3	にっぽんこども劇場 ～能楽わんだーらんど～	1/16(日)	☆	大ホール	130	子どもたちが「能楽」に触れる公演 出演:山階彌右衛門(能楽師)他 演目:「殺生石」
計	3事業				422	

※新型コロナウイルス感染症の影響で「グランシップ 世界のこども劇場 2021」の出演者が来日できないため、代わりに「にっぽんこども劇場～寄席わんだーらんど～」を開催した。

(4) 誰もが参加できる県民参加型事業

	事業名	月日	中高生鑑賞等	会場	入場参加者数(人)	内容
4	グランシップこどものくに	5/2(日) ～ 5(水・祝)	-	展示ギャラリー他	4,162	「まる」をテーマに様々な遊びや空間をつくり親子で楽しめるイベント ※入場者管理や整理券制等を導入、2年ぶりの実施
5	グランシップトレインフェスタ 2021	5/15(土) 16(日)	-	全館	6,461	鉄道模型コーナーや駅弁販売等、家族で楽しめる日本最大級の鉄道イベント ※事前申込制を導入
6	ねむの木学園のこどもたち コンサート ～まり子おかあさんの心とともに～	11/28(日)	☆	中ホール	334	多様な価値観を尊重する環境づくりのためのコンサート 出演:ねむの木学園の子どもたち,教職員 曲目:「ママに捧げる詩」他
7	グランシップ冬のおくりもの	11/27(土)	-	大ホール他	2,499	オリジナルクリスマスツリーの展示、家族で楽しめるワークショップ、ミニコンサートなどを楽しめる体験型イベント
8	親子で楽しむ浜響クリスマス コンサート～お話と音楽により くるみ割り人形～	12/19(日)	☆	大ホール	1,041	県内のアマチュアオーケストラによる子ども向けクラシックコンサート 出演:松岡究、浜松交響楽団、 戸田弥生、須川展也 曲目:チャイコフスキー/「くるみ割り人形」他
計	5事業				14,497	

(ウ) 関心・理解・親しみを深める教育普及事業

	事業名	月日	中高生鑑賞等	会場	入場参加者数(人)	内容
9	登録アーティスト事業 (こどものくにあおぞらコンサート)	5/2(日)	-	芝生広場 他	626	登録アーティスト事業として、こどものくへのサブイベントとなるミニコンサートを実施 出演:小林摩湖(pf) 他 曲目:ト調のメヌエット他
10	グランシップ文化講座 世界が注目する米中情勢	10/9(土)	★☆	1001 ・オンライン	74	最先端の科学技術や社会問題等をテーマとした講座 講師:久保文明、国分良成
	グランシップ文化講座 宇宙と文明 ～鉄文明の起源～	2/26(土)	★☆	1001 ・オンライン	61	最先端の科学技術や社会問題等をテーマとした講座 講師:松井孝典
計	2事業				761	

(エ) ワークショップから公演まで様々なアウトリーチ事業

	事業名	月日	中高生鑑賞等	会場	入場参加者数(人)	内容
11	【グランシップ子どもアート体験!】 登録アーティストアウトリーチ (特別支援学校5校)	7~12月	-	富士特別支援学校 富士宮分校他4校	503	グランシップ登録アーティストによるアウトリーチ公演 (その他の実施校) 沼津・清水・西部・静岡北特別支援学校
12	【グランシップ子どもアート体験!】 人形浄瑠璃文楽出前講座 (2校)	6/30(水)	-	静岡大学教育学部附属 島田中学校(島田市)	364	小中学生向けの文楽協会の協力による文楽講座 講師:人形浄瑠璃文楽座
		7/1(木)	-	大川小中学校(静岡市)		
13	【グランシップ子どもアート体験!】 宝井馬琴監修講談教室 (2校)	10/13(水)	-	服織小学校(静岡市)	299	小学生向けの本県出身の六代目宝井馬琴監修の講談教室 講師:宝井琴星(講談師)、 宝井琴鶴(講談師)
		12/12(日)	-	富士第一小学校(富士市)		
14	【グランシップ子どもアート体験!】 狂言ワークショップ	10/18(月)	-	清水船越小学校(静岡市)	243	小学生向けの狂言教室 講師:三宅右矩 他 (能楽師(狂言))
		11/30(火)	-	神久呂小学校(浜松市)		
15	【グランシップ子どもアート体験!】 玉川奈々福の浪曲教室 (2校)	12/16(木)	-	初倉小学校(島田市)	125	小学生向けの浪曲教室 講師:玉川奈々福(浪曲師)、 沢村まみ(曲師)
		12/17(金)	-	焼津南小学校(焼津市)		
16	伝統芸能普及プログラム <大学連携>文楽レクチャー	6/29(火)	-	大ホール	29	大学生向けの文楽技芸員による文楽レクチャーと実演を交えた講座 講師:人形浄瑠璃文楽座 実演:伊達娘恋緋鹿子
17	伝統芸能普及プログラム <大学連携>講談レクチャー	10/13(水)	-	リハーサル室	20	大学生向けの講談教室 講師:宝井琴鶴(講談師) 実演:那須与一 扇的

	事業名	月日	中高生鑑賞等	会場	入場参加者数(人)	内容
18	伝統芸能普及プログラム ＜大学連携＞浪曲レクチャー	12/16(木)	-	映像ホール	18	大学生向けの浪曲レクチャー 講師:玉川奈々福(浪曲師)、 沢村まみ(曲師)
19	詩人と語ろう! 言葉を語ろう!	11/21(日)	-	アクトシティ浜松 研修交流センター会議室	11	しずおか連詩の会参加詩人による詩の創作ワークショップ 講師:野村喜和夫
20	【大学連携事業】 仲道郁代常葉連続レクチャー	11/21(日) 2/16(水)	-	常葉大学	228	ピアニストが常葉大学で初等教育を学ぶ学生に向けて実施した音楽を用いたレクチャー 講師:仲道郁代
21	【出前公演】 中学生のためのオーケストラ (2公演)	1/28(金)	-	菊川文化 会館アエル	468	県内中学生を招待し上質なオーケストラ音楽を体験できるコンサート 出演:ジョン・アクセルロッド、 京都市交響楽団 曲目:チャイコフスキー/交響曲第4番 他
計	11 事業				2,308	

## イ 音楽文化等の普及・振興 (8事業・3,974人、再掲…7事業・3,432人)

(★中高生鑑賞プラン対象、☆学生・こども設定)

### (7) 上質で多彩な鑑賞事業

	事業名	月日	中高生鑑賞等	会場	入場参加者数(人)	内容
1	グランシップ プレミアム・クリスマス・ジャズ・ライブ 小曾根真 Brazilian Christmas Jazz	12/10(金)	★☆	中ホール	715	ジャズ界のレジェンド小曾根真と小野リサ、若手によるジャズライブ 出演:小曾根真、小野リサ、 中川英二郎 他 曲目:エスペランサ、オアシス、 ニューシネマパラダイス 他
2	静岡ガス PRESENTS グランシップ&静響 ニューイヤークンサート	1/7(金)	-	大ホール	1,550	地元プロオーケストラによる新春を祝うクラシックコンサート 出演:高関健、富士山静岡交響楽団、 郷古廉 曲目:J.シュトラウスⅡ/皇帝円舞曲、美しく青きドナウ 他
3	グランシップ リサイタル・シリーズ 小菅優	1/14(金)	-	中ホール	252	高度なテクニックと美しい音色、若々しい感性と深い楽曲理解で注目されるピアニストによるリサイタル公演 出演:小菅優 曲目:シューベルト幻想曲/「さすらい人」 他
4	【再掲】 にっぽんこども劇場 ～寄席わんだーらんど～	1/16(日)	☆	大ホール	(232)	子どもたちが「落語」「曲独楽」に触れる公演 出演:林家正蔵(落語家) 林家はな平(落語家) 三増紋之助(曲独楽)

	事業名	月日	中高生鑑賞等	会場	入場参加者数(人)	内容
5	グランシップ ヴァレンタイン・ジャズ・ライブ akiko	2/11 (金・祝)	★☆☆	交流ホール	195	多彩な活動を展開するジャズシンガー・akiko によるジャズライブ 出演: akiko、ブルームーンカルテット 曲目: フライ・ミー・トゥ・ザ・ムーン、マイ・ファニー・ヴァレンタイン 他
6	NHK 交響楽団×野平一郎プロジェクト シリーズⅢ	3/6(日)	★☆☆	中ホール	363	NHK 交響楽団と野平一郎氏の コラポコンサートの完結編 出演: 野平一郎、NHK 交響楽団 静岡児童合唱団 曲目: 野平一郎/静岡トリロジーⅢ 他
7	本と音楽の素敵な出会い 「羊と鋼の森」	3/18(金)	★☆☆	中ホール	386	小説「羊と鋼の森」をテーマにした トークと演奏による公演 出演: 宮下奈都、福岡洗太郎、 外山洋司 曲目: ベートーヴェン/ピアノ・ソナタ 第 23 番「熱情」他
計	6 事業 (再掲…1 事業)				3,461 (232)	

※新型コロナウイルス感染症の影響で「グランシップ 世界のこども劇場 2021」の出演者が来日できないため、代わりに「にっぽんこども劇場～寄席わんだーらんど～」を開催した。

#### (イ) 誰もが参加できる県民参加型事業

	事業名	月日	中高生鑑賞等	会場	入場参加者数(人)	内容
8	【再掲】 ねむの木学園のこどもたち コンサート～まり子おかあさん の心とともに～	11/28(日)	☆	中ホール	(334)	多様な価値観を尊重する環境 づくりのためのコンサート 出演: ねむの木学園の子どもたち、教職員 曲目: 「ママに捧げる詩」 他
9	【再掲】 親子で楽しむ浜響クリスマス コンサート～お話と音楽により くるみ割り人形～	12/19(日)	☆	大ホール	(1,041)	県内のアマチュアオーケストラによる 子ども向けクラシックコンサート 出演: 松岡究、浜松交響楽団、 戸田弥生、須川展也 曲目: チャイコフスキー/「くるみ割り人形」 他
計	(再掲…2 事業)				(1,375)	

#### (ウ) 関心・理解・親しみを深める教育普及事業

	事業名	月日	中高生鑑賞等	会場	入場参加者数(人)	内容
10	【再掲】 登録アーティスト事業 (こどものくにあおぞらコンサート)	5/2(日)	-	芝生広場 他	(626)	登録アーティスト事業による子どもの くこのサブイベントとなるミニコンサート 出演: 小林摩湖(pf) 他 曲目: ト調のメヌエット 他
11	NHK 交響楽団×野平一郎 プロジェクトシリーズⅢ事前レクチャー 野平一郎のオーケストラ塾	1/10 (月・祝)	☆	中ホール ・オンライン	80	本公演をより楽しむための事前レクチャー ※ライブ配信とアーカイブ配信実施 講師: 野平一郎
計	1 事業 (再掲…1 事業)				80 (626)	

(E) ワークショップから公演まで様々なアウトリーチ事業

	事業名	月日	中高生鑑賞等	会場	入場参加者数(人)	内容
12	【出前公演】 京都市交響楽団 名曲コンサート	1/29(土)	-	菊川文化 会館アエル	433	国内有数のプロオーケストラによる名曲コンサート 出演:ジョン・アクセルロッド、 京都市交響楽団、横山幸雄 曲目:チャイコフスキー/交響曲第4番、 ショパン/ピアノ協奏曲他
13	【再掲】 【グランシップ子どもアート体験!】 登録アーティストアウトリーチ (特別支援学校5校)	7~12月	-	富士特別 支援学校 富士宮分校 他	(503)	グランシップ登録アーティストによるアウトリーチ公演
14	【再掲】 【大学連携事業】 仲道郁代常葉連続レクチャー	11/21(日) 2/16(水)	-	常葉大学	(228)	ピアニストが常葉大学で初等教育を学ぶ学生に向けて実施した音楽を用いたレクチャー 講師:仲道郁代
15	【再掲】 【出前公演】 中学生のためのオーケストラ (2公演)	1/28(金)	-	菊川文化 会館アエル	(468)	県内中学生を招待し上質なオーケストラ音楽を体験できるコンサート 出演:ジョン・アクセルロッド、京都市交響楽団 曲目:チャイコフスキー/交響曲第4番他
計	1事業 (再掲...3事業)				433 (1,199)	

ウ 伝統芸能の継承 (4事業・1,624人、再掲...9事業・1,288人)

(★中高生鑑賞プラン対象、☆学生・子ども設定)

(7) 上質で多彩な鑑賞事業

	事業名	月日	中高生鑑賞等	会場	入場参加者数(人)	内容
1	人形浄瑠璃 文楽 (2公演)	10/10(日)	★☆	中ホール	946	文楽協会による人形浄瑠璃公演 出演:人形浄瑠璃文楽座 演目:昼「一谷嫩軍記」 夜「曾根崎心中」
2	【再掲】 にっぽんこども劇場 ～講談わんだーらんど～	11/27(土)	☆	交流ホール	(60)	子どもたちが「講談」に触れる公演 出演:宝井琴星(講談師)、 宝井琴鶴(講談師) 実演:講談「白雪姫」
3	【再掲】 にっぽんこども劇場 ～能楽わんだーらんど～	1/16(日)	☆	大ホール	(130)	子どもたちが「能楽」に触れる公演 出演:山階彌右衛門(能楽師)他 演目:「殺生石」
4	グランシップ静岡能	1/22(土)	★☆	中ホール	304	宝生流能楽師による本格的な能楽公演 出演:宝生和英(能楽師)他 演目:能「雷電」、半能「来殿」他
5	グランシップ寄席 ～三遊亭圓歌・柳家三三 二人会～	3/13(日)	★☆	交流ホール	282	人気・実力を兼ねそろえた2人による良質な話芸 出演:三遊亭圓歌(落語家) 柳家三三(落語家)
計	3事業 (再掲...2事業)				1,532 (190)	

## (イ) 誰もが参加できる県民参加型事業

該当なし

## (ウ) 関心・理解・親しみを深める教育普及事業

	事業名	月日	中高生鑑賞等	会場	入場参加者数(人)	内容
6	雛の宴 ～五人囃子のひなまつり～	2/19(土)	★☆☆	交流ホール	92	「高松宮妃のおひなさま展」関連事業。能楽の囃子方による能楽公演 演目:「西王母」他 出演:大倉源次郎、大島衣恵他
計	1 事業				92	

## (エ) ワークショップから公演まで様々なアウトリーチ事業

	事業名	月日	中高生鑑賞等	会場	入場参加者数(人)	内容
7	【再掲】 【グランシップ子どもアート体験！】 人形浄瑠璃文楽出前講座 (2校)	6/30(水)	-	静岡大学教育学部附属島田中学校 (島田市)	(364)	小中学生向けの文楽協会の協力による文楽講座 講師:人形浄瑠璃文楽座
		7/1(木)	-	大川小中学校 (静岡市)		
8	【再掲】 【グランシップ子どもアート体験！】 宝井馬琴監修講談教室 (2校)	10/13(水)	-	服織小学校 (静岡市)	(299)	小学生向けの本県出身の六代目宝井馬琴監修の講談教室 講師:宝井琴星(講談師)、 宝井琴鶴(講談師)
		12/12(日)	-	富士第一小学校 (富士市)		
9	【再掲】 【グランシップ子どもアート体験！】 狂言ワークショップ	10/18(月)	-	清水船越小学校 (静岡市)	(243)	小学生向けの狂言教室 講師:三宅右矩 他 (能楽師(狂言))
		11/30(火)	-	神久呂小学校 (浜松市)		
10	【再掲】 【グランシップ子どもアート体験！】 玉川奈々福の浪曲教室 (2校)	12/16(木)	-	初倉小学校 (島田市)	(125)	小学生向けの浪曲教室 講師:玉川奈々福(浪曲師)、 沢村まみ(曲師)
		12/17(金)	-	焼津南小学校 (焼津市)		
11	【再掲】 伝統芸能普及プログラム <大学連携>文楽レクチャー	6/29(火)	-	大ホール	(29)	大学生向けの文楽技芸員による文楽の講義と実演を交えた講座 講師:人形浄瑠璃文楽座 実演:伊達娘恋緋鹿子
12	【再掲】 伝統芸能普及プログラム <大学連携>講談レクチャー	10/13(水)	-	リハーサル室	(20)	大学生向けの講談教室 講師:宝井琴鶴(講談師) 実演:那須与一 扇の的
13	【再掲】 伝統芸能普及プログラム <大学連携>浪曲レクチャー	12/16(木)	-	映像ホール	(18)	大学生向けの浪曲レクチャー 講師:玉川奈々福(浪曲師)、 沢村まみ(曲師)
計	(再掲…7 事業)				(1,098)	

エ 文芸・美術等の振興（5事業・6,931人、再掲…1事業・11人）

（★中高生鑑賞プラン対象、☆学生・こども設定）

(7) 上質で多彩な鑑賞事業

	事業名	月日	中高生鑑賞等	会場	入場参加者数(人)	内容
1	写真家・大竹省二展	7/28(水) ～ 8/22(日)	☆	展示ギャラリー	1,038	本県出身の写真家の大竹省二氏の初めての回顧展
計	1事業				1,038	

(4) 誰もが参加できる県民参加型事業

	事業名	月日	中高生鑑賞等	会場	入場参加者数(人)	内容
2	グランシップ誰もが Wonderful アート	8/28(土) ～ 9/12(日)	-	展示ギャラリー	1,318	表現や個性を認め合うことを目的とした展示 福井揚、止揚学園、成実憲一 県内特別支援学校の作品
3	高松宮妃のおひなさま展	2/11 (金・祝)～ 3/6(日)	-	展示ギャラリー	4,246	静岡県所蔵の高松宮妃ゆかりのおひなさまの展示
4	ふじのくに芸術祭春の祭典「授賞式」総合開会式	2/20(日)	-	中ホール	210	ふじのくに芸術祭のメインイベントである春の祭典授賞式と開会式 (県との共催)
計	3事業				5,774	

(7) 関心・理解・親しみを深める教育普及事業

該当なし

(E) ワークショップから公演まで様々なアウトリーチ事業

	事業名	月日	中高生鑑賞等	会場	入場参加者数(人)	内容
5	【出前公演】 2021年しずおか連詩の会 In 浜松	12/12(日)	★	アクトシティ浜松 研修交流センター音楽工房 ホール	119	本県出身の詩人・大岡信氏が 提唱した連詩の創作と発表 出演:野村喜和夫 他
6	【再掲】 詩人と語ろう！ 言葉を語ろう！	11/21(日)	-	アクトシティ浜松 研修交流センター 会議室	(11)	県内の高校文芸部を対象とした しずおか連詩の会参加詩人による 詩の創作ワークショップ 講師:野村喜和夫
計	1事業 (再掲…1事業)				119 (11)	

## オ 新たなグランシップファン獲得のための取り組み

### (ア) 広報・宣伝の展開

- ・ 広報を計画的に実施し、販売状況に応じ、目的に見合った宣伝を速やかに展開した。
- ・ 新型コロナウイルスの感染が収束しつつあった 11～12 月は、「グランシップ冬のおくりもの」や「親子で楽しむ浜響クリスマスコンサート」において、幼稚園、保育園や小学校にターゲットを絞ったチラシ配布等の PR を行い、集客に努力した。
- ・ 令和 3 年 10 月に実施した全館リニューアルオープン記念公演では、パンフレットの制作等を行い、施設のリニューアルとグランシップの新たなスタートを印象付けた。

### (イ) 若い世代等の取り込み

- ・ WEB 広告の活用、学校や教育機関への情報提供を行い、学生をはじめとする若年層の来場を促すとともに、電子チケットの運用を開始し若年層を中心に活用した。

#### 【電子チケットの運用】

対象公演数	総販売チケット枚数 (A)	電子チケット枚数 (B)	電子チケット利用率 (C=B/A)
14 公演	5,324 枚	295 枚	5.5%

- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響で人々がグランシップに来館することが困難な状況であるため、WEB 配信で公演やレクチャーを発信した結果、子育て世代や遠隔地に居住する方の参加があった。

#### 【WEB 配信等による企画事業の提供（再掲）】

事業名	実施内容	実績（事業終了時点）
グランシップ こどものくに	「おうちでグランシップ こどものくに」と題してグランシップ サポーターが考えた工作を動画で配信し、自宅で工作キットをダウンロードして楽しめる企画を行った。	YouTube 視聴 255 回
グランシップ トレインフェスタ 2021	Twitter 企画「#おうちでグランシップ トレインフェスタ」を同時開催し、SNS 上で全国の鉄道ファンとオンラインで交流する機会を創出した。	Twitter インプレッション 117,146 回
グランシップ 音楽の広場 2021	参加者限定でリモート合唱動画や合同練習の記録動画を公開した。	YouTube 視聴 11,385 回
グランシップ 文化講座	講座のライブ配信を実施した。	オンライン受講 39 名
NHK 交響楽団×野平一郎 プロジェクトⅢ事前レクチャー 野平一郎のオーケストラ塾	講座のライブ配信とアーカイブ配信を実施した。	オンライン受講 12 名

#### (ウ) 中高生等への鑑賞支援策

- ・各公演の学生チケット料金（28歳以下の学生、子ども）を原則1,000円で設定し、子どもの中から上質で多彩な文化芸術に身近に触れる環境を継続して提供した。
- ・中高生の芸術鑑賞を促進する「中高生芸術鑑賞支援制度」では、中高生鑑賞プランとしてチケット料金を800円に設定し交通費支援制度と共に提供した。
- ・高校生アートラリーにより、県内の高校生が県内の公立文化施設で行われる対象公演に来場すると1ポイントを付与し3ポイントとなると「ファミリーチケット（ペアチケット）」が入手できる環境を提供した。

##### 【中高生芸術鑑賞支援制度】

公演数	学校数	人数
5公演	5校	87人

##### 【高校生アートラリー】

対象公演数	参加館数	チケット料金等
96公演 (うち2割弱の公演が中止)	18館	学生料金として1,000円 から2,000円が大半

#### (エ) 県外への広報

- ・全国でも有数の規模で開催する鉄道模型の祭典である「グランシップトレインフェスタ」や、静岡県出身の写真家、故大竹省二氏の初の大規模回顧展である「大竹省二写真展」など、全国的に発信できる文化事業を開催し注目度は高かった。当該事業の開催時期については、新型コロナウイルス感染拡大の影響に伴うまん延防止等重点措置に伴う要請の期間等による県境を跨ぐ全ての県との不要不急の往来の回避など県外からの移動の自粛があった。
- ・「グランシップ文化講座」はWEBを活用した情報発信に取り組み、県外からのオンライン参加も見られた。

#### カ グランシップ企画事業を活用した人材育成

県内の公立文化施設職員の資質向上や交流を促進し、地域の文化活動団体、アウトリーチに関係する教育関係者、福祉関係者、文化行政関係者とのネットワークを強化するため、「静岡県公立ホール連携支援研修事業」や大学生を対象としたインターンシップを実施した。また、実演による文化芸術を県内各地で提供するため制度をリニューアルしたグランシップ登録アーティストの育成を開始し、教育機関と連携しながら音楽アウトリーチを実施した。

事業名	対象	期間・回数	参加人数	内容
公立ホール連携 支援研修	県内の 公立文化 施設職員	6月～2月 (10回)	研修生各 9人 聴講生 13人 延べ 136人	クラウドファンディング、著作権など日常業務に役立つテーマを掲げ、実践に則した研修を実施
インターンシップ	大学生	6月～1月 2コース 計18回	延べ 22人 147人	県内の大学・専門学校や全国の芸術系、アートマネジメント系の学部・学科の学校や外部のインターンシップ情報サイトにより募集し、県内外から参加
登録アーティスト アクトリチ	小学生等	7月～12月 (8回)	登録アーティスト 延べ 17人 小学生等 503人	実演による文化芸術を県内各地で提供するためグランシップ登録アーティストの育成を行い、教育機関と連携しながら音楽アクトリチを実施

## (2) その他の文化事業

### ア 文化活動団体の顕彰等

新たな地域文化の創造を目指す多彩で優れた文化活動団体に対し、その活動を拡大していくことを支援するため文化活動団体の顕彰を行った。

#### 【募集の状況】

募集期間	9/15(水)～12/15(水)
応募団体数	15団体
選考委員会	R4/2/21(月) (選考委員：学識経験者、文化関係者、当財団役員等6人)
受賞団体	5団体

#### 【顕彰の状況】

賞		団体名	所在地
地域文化活動賞	1件	賞状、楯 賞金10万円	浜松ジュニア・ユース邦楽合奏団 浜松市
奨励賞	若干	賞状、楯 賞金2万円	MUNA-POCKET COFFEEHOUSE 浜松市
			ARATA ギャラリー 富士宮市
			東豊太鼓 静岡市
努力賞	若干	賞状、楯 賞金1万円	沼津バレエ学園 沼津市

## イ 文化プログラムに対する取り組み

### (7) 関係機関と連携した文化プログラム

静岡県文化プログラム推進委員会と連携し、県域プログラム「ふじのくに伝統芸能フェスティバル」を実施した。

開催日時	6/6（日）
会場	長泉町文化会館ベルフォーレ
来場者	192名（事前申込者300名）
主催	公益財団法人静岡県文化財団
共催	静岡県文化プログラム推進委員会、長泉町文化会館ベルフォーレ
出演団体等	司会:久保ひとみ コメンテーター:岩下尚史 伊豆の国市田京区、伊東市湯川自治区、県立駿河総合高等学校和太鼓部、鼓童 他
映像出演	富士宮囃子保存会、西島神楽団、横尾歌舞伎保存会

### (イ) 文化カプロジェクト環境整備事業

#### ・ふじのくに文化プログラム推進事業助成

県内の多彩な文化芸術活動や「ささえる」活動を県内外に発信するために取り組んできた助成事業のうち、最終年度の団体助成を行った。

	団体名	所在地	事業内容	補助額
1	シズカオーケストラ	静岡市	持続可能な団体運営のための新体制づくりと情報発信	145千円
2	特定非営利活動法人伊豆学研究会	伊豆の国市	文化財の調査担い手活動	150千円
3	浜松ジュニア・ユース邦楽合奏団	浜松市	日本の伝統音楽体験による人材育成活動	150千円
4	アルテ・プレーサ	三島市	新たな地域の文化創造 ～異分野と協働したアートプログラム 開発と地域拠点検討～	150千円
5	特定非営利活動法人音楽の架け橋メッセ静岡	静岡市	多世代にまたがる文化事業とまちおこし事業に関わるボランティアスタッフ確保のための調査事業と実践	150千円
計	5団体		—	745千円

※6団体に交付決定をしたが、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、1団体の事業が中止となった。

・ **本県の魅力掘り起こしと発信に係る事業**

県内の文化資源の存在や価値を再発見し、県民の共有財産として後世に伝えていく書籍「しずおかの文化」の制作を進めた。

・ **次世代を担う中高生が文化芸術に触れる機会を創出する事業**

文化プログラムを推進するとともに、次世代を担う県内の中高生に上質で多彩な文化芸術に触れてもらう機会を創出する事業である交通費支援制度を行った。

なお、「中学生のためのオーケストラ」は、1月28日に実施したが、新型コロナウイルス感染症の影響により直前に参加のキャンセルがあった。

【交通費支援制度の利用状況】

事業名	事業内容	学校数	支援額
中高生鑑賞プラン	中高生学校単位（クラス・部活単位）で1公演1生徒800円（通常1,000円）とし交通費を支援した。	4校	139,660円
中学生のためのオーケストラ	中学校に本格的なオーケストラ公演を無料招待し交通費も支援した。	2校	1,622,320円

ウ **県委託・補助事業**

財団が文化支援事業やグランシップ企画事業で培ってきたノウハウを活かし、令和2年度に引き続き、「子どもが文化と出会う機会創出事業」「ふじのくに#エールアートプロジェクト事業助成金」を実施した。

【子どもが文化と出会う機会創出事業】

事業名	事業内容	開催回数	学校数	参加者数
地域訪問プログラム	オーケストラが県内各地の学校等を訪問し多様な音楽プログラム	25回	22校	4,709人
未就学児対象コンサート	未就学児を対象とした無料コンサート	5回	—	1,304人
計		30回	22校	6,013人

※中止・変更は13回

【ふじのくに#エールアートプロジェクト事業助成金】

令和2年度2次募集として交付決定した事業への助成

事業内容	助成対象期間	助成件数	助成額
静岡県内で文化芸術活動を行うプロのアーティストを対象に「新しい生活様式」に対応した文化芸術活動の実施に要する経費の助成	R3/2/1（月）～9/5（日）	52件	49,305,000円

## 2 アーツカウンシルしずおか

### (1) 創造的な活動への支援事業

社会の様々な分野の担い手による地域資源の活用や、社会課題に対応した創造的な取組（以下、「アートプロジェクト」という。）を支援する助成制度を設け運用した。併せて、文化芸術と社会をつなぐアートマネジメントの専門の人材であるプログラム・ディレクター及びプログラム・コーディネーター（以下「専門職員」という。）が、助成事業に対する助言や他分野連携等の支援を行った。

#### ア 文化芸術による地域振興事業助成

静岡県内に拠点を置くまちづくりや観光、国際交流、福祉、教育、産業など社会の様々な分野の民間団体・グループが行う地域資源の活用や、社会課題への対応を目指す創造的なプログラムを支援した。

事業名	助成の対象	助成金額上限	助成率	支援件数
地域はばたき支援	地域資源の活用や社会課題への対応を目指す先駆的な取組で、他地域や当該分野のモデルとして県内外に発信するプログラム	5,000千円	助成対象経費の4分の3以内 又は 2分の1以内 (※1)	8団体
地域かがやき支援	地域資源の活用や社会課題への対応を目指す先駆的なプログラム	2,000千円		9団体
地域はじまり支援	地域資源の活用や社会課題への対応を目指す先駆的なプログラムの実施に向けた試行的な取組	300千円	助成対象経費の10分の10 (※2)	5団体
計				22団体

#### ※1 助成率上限

	プログラムの実施者	助成率上限
ア	非営利の民間団体・グループ（市町の外郭団体、公立文化施設の指定管理者、学校、公益法人、市町が加わる実行委員会等は除く。）	4分の3以内
イ	上記ア以外の団体・グループ（企業、市町の外郭団体、公立文化施設の指定管理者、学校、公益法人、市町が加わる実行委員会等）	2分の1以内

※2 助成事業の実施に要する経費から補助金、負担金、その他の収入（自己資金を除く）を控除した額のうち助成対象経費に該当する経費

【地域はばたき支援：8件】

実施団体	所在地	プログラム名称
特定非営利活動法人 ACT. JT 静岡支部	伊東市	伊豆の ODORIKO フェスティバル～第2章 ODORIKO プロジェクト 2021
一般社団法人 熱海怪獣映画祭	熱海市	第4回熱海怪獣映画祭
特定非営利活動法人クロスメディアしまだ	島田市	UNMANNED 無人駅の芸術祭／大井川 2022
劇団静岡県史	菊川市	音楽劇『マダム・ハタフライ～三浦環ものがたり～』
原泉アートプロジェクト	掛川市	原泉アートフェスティバル！2021
かけがわ茶エンターレ 実行委員会	掛川市	かけがわ茶エンターレ 2020+1
特定非営利活動法人日本地域部活動 文化部推進本部	掛川市	新時代の「課外活動」への挑戦！ 第2章～NPOが 参画する文化系・地域部活動の全国展開～
特定非営利活動法人クリエイティブサポート レッツ	浜松市	「表現未満、」プロジェクト

【地域かがやき支援：9件】

実施団体	所在地	プログラム名称
Usami フェス実行委員会	伊東市	Usami フェス 2021
KURURA 制作実行委員会	伊豆市	子どもローカルマガジンプロジェクト COLOMAGA 伊豆市版 KURURA (くら) 制作活動
熱海未来音楽祭	熱海市	第3回熱海未来音楽祭 2021
こころのまま	沼津市	心のまま アートプロジェクト
しゃぎりフェスティバル 実行委員会	三島市	第5回 しゃぎりフェスティバル
藤枝宿世代をつなぐ商店街づくり実 行委員会	藤枝市	藤枝ノ演劇祭
浜松いわた信用金庫	浜松市	FUSE コラボレーション 1.0 ～様々な出会いが新しい価値 を創造する～
社会福祉法人ひかりの園(浜松市根 洗学園)	浜松市	「福祉」と「アート」の豊かな関係をシェアするための 対話
小松つながり醸造所	浜松市	人をつなげる地域をつなげる醸造プロジェクト

【地域はじまり支援：5件】

実施団体	所在地	プログラム名称
young 熱海	熱海市	young 熱海アートプロジェクト「巡る」
シズオカオーケストラ	静岡市	しずおかのひみつ交換所
焼市 YAI-CHI	焼津市	港まち文化プログラム Vol 2. ～焼津ノスタルジア～
川根本町お茶染め 実行委員会	川根本町	川根本町お茶染め文化創出プロジェクト
MUSIC&ART Support	掛川市	クラシック専用 web サイト-音楽の森に人は集う-

(2) パイロット事業

アートプロジェクトの担い手の発掘や、新たなアートプロジェクトの創出につなげるため、アーティストやアートディレクター等のクリエイティブ人材と地域住民や地場産業等とを結びつけるパイロット事業を企画・実施した。

ア マイクロ・アート・ワーケーション

住民とクリエイティブ人材が出会うきっかけをつくり、クリエイティブ人材による地域の魅力発信や、関係人口の増加、住民主体のアートプロジェクトの創出などに寄与するとともに、クリエイティブ人材の創作活動に活かしてもらうことを目的に、クリエイティブ人材のワーケーションを促進した。

(ア) 事業概要

- ・クリエイティブ人材（旅人）を迎え入れ、地域住民との交流を支援する団体（ホスト）と、ワーケーションを行う旅人を募集し、アーツカウンシルでマッチング等を実施
- ・旅人が、11月15日（月）～令和4年3月30日（水）の間、3泊4日～6泊7日の日程でホストの活動エリアに滞在
- ・ホストは、地域案内や住民との交流会等をコーディネート
- ・旅人は、地域の魅力をWEBサイト「note」上のページで発信

## (イ) マッチングの状況

事業名	対象	募集期間	応募数	決定数	実施数
ホスト	県内に拠点を置く 様々な分野の団体	9/10(金) ～24(金)	18 団体	16 団体	16 団体
旅人	クリエイティブ人材	9/28(火) ～10/11(月)	223 人 (26 都府県)	64 人 (14 都府県)	61 人 (14 都府県)

## 【「ホスト」の主な活動分野の内訳】

主な活動分野	決定数
まちづくり（移住促進、空き家改修等）	8 団体
文化・芸術	3 団体
交流・体験	3 団体
行政	2 団体
計	16 団体

## 【「旅人」の活動ジャンル別内訳】

活動ジャンル	応募数(人)	決定数(人)	活動ジャンル	応募数(人)	決定数(人)
美術	76	27	文学	8	2
舞台芸術	62	12	大衆芸能	2	2
音楽	16	6	生活文化	10	1
メディア芸術	17	5	伝統芸能	1	1
写真	17	4	デザイン	8	0
マネジメント	6	4	計	223	64

## 【「旅人」の居住地の内訳】

居住地	応募数(人)	決定数(人)	居住地	応募数(人)	決定数(人)
宮城県	1	0	大阪府	7	4
茨城県	5	2	兵庫県	3	0
埼玉県	10	2	奈良県	3	1
千葉県	11	4	和歌山県	1	0
東京都	70	15	島根県	1	1
神奈川県	30	13	岡山県	1	1
石川県	1	0	広島県	1	0
長野県	5	2	香川県	1	0
岐阜県	1	0	愛媛県	2	1
静岡県	37	9	福岡県	6	0
愛知県	10	4	長崎県	1	0
三重県	1	0	大分県	2	0
京都府	10	5	沖縄県	2	0
応募数 26 都府県		決定数 14 都府県	計	223	64

## イ 文化芸術による地域経済活性化モデル形成のためのパイロット事業

地域経済を支える地域の企業が地域住民に呼びかけ、クリエイティブ人材を交えた意見交換等を行った。企業や住民の創造性を発揮する機会の創出や、社会的起業等に活かすことで、地域経済の活性化を図るモデル形成に取り組んだ。

### (7) 事業概要

実施期間	令和4年1月～3月
連携先企業	令和3年12月に公募し、応募のあった5社の中から4社を選定し事業を実施した。

### (イ) 連携先企業と事業内容

法人名	所在地	対象地域	事業内容
ACAO SPA& RESORT(株)	熱海市	熱海市	ラウンドミーティングの開催により熱海市民の意見を集約したビジョンを作成し、芸術文化を通じて、同社が熱海の街に対してどのような働きかけができるかを提案。
(有)日の出企画	三島市	沼津市 三島市 富士市 裾野市 長泉町 小山町	空家を地域資源として、地域住民とアーティストがワークショップを実施。 空き家の空間プロデュースや空き家を拠点とした商品開発研究の想定、ミニ芸術祭も実施。
(株)CREA FARM	静岡市	藤枝市	藤枝市仮宿地区のオリーブ園を舞台に農業、まちづくり、観光にまたがる事業の実施に当たり、既にある資源や物語をベースとして住民、企業、行政が一体となって展開できるビジョンを作成。
(有)春華堂	浜松市	浜松市	浜松市中区神田町にオープンした本社複合施設「スイーツバンク」を拠点に、周辺の企業等が集まるコミュニティを生かした地域活性化プランを検討。

### (3) 人材育成・ネットワーク化事業

アートプロジェクトの担い手や、担い手を目指す人材、様々な分野との連携を目指すアーティスト等を対象に、セミナーの開催や相談対応等を行った。

また、パイロット事業の実施等を通じて、企業、団体、市町等との連携を図り、文化芸術分野に留まらない社会の幅広い分野とのネットワークづくりを進めた。

## ア オンラインセミナー「お点前ちょうだいいたします」

- ・県内で創造的な取組を主導し、地域の未来づくりを行っている人々をゲストに迎え、オンライン（ライブ＋アーカイブ）によるセミナーを開催した。

タイトル	ゲスト	時期
FP やアーティストがまちづくりに関わることについて	山田知弘（㈱日の出企画代表取締役） 戸井田雄（Atelier&Hostel ナギサウラ 駐）	11 月
日本茶を通してみつける暮らしと営み	新谷健司（㈱クラフト・ティー代表取締役、 ㈱経営参謀代表取締役）	12 月
ラップの音を追いかけて ～身近な音楽文化の再考	奥中康人（静岡文化芸術大学教授）	12 月
五感で継承する～「食」「音楽」から感じる森町の舞楽	一木敏哉（懐石いっ木店主） 古川はるな（フルーティスト）	1 月
こども×アート×テクノロジー ～時代のつなぎ目で考える	持塚三樹（現代美術家） 戸田佑也（㈱あらまほし代表取締役）	2 月

## イ 相談窓口の運営

- ・専門職員が随時相談に応じるほか、弁護士や税理士、中小企業診断士が、文化芸術活動をサポートする相談窓口を設け運営した。文化芸術分野をはじめ幅広い見識をもつ特別相談員による相談会も原則、毎月開催した。

【相談件数：158 件】

相談カテゴリ		対応手段		窓口	
	件数		件数		件数
活動に関すること	45	対面	52	弁護士	3
運営に関すること	22	電話	45	税理士	2
企画内容	22	メール	38	中小企業診断士	0
助成	30	オンライン	22	特別相談員	10
マッチング <sup>※</sup>	10	対面＋オンライン	1	専門職員	143
広報	1				
情報提供(照会)	21				
その他	7				
合計	158	合計	158	合計	158

(4) 調査研究、県・市町・文化団体等への助言、政策提言

地域の文化資源、文化活動等の情報を収集し、アートプロジェクトのヒントとしても活用できるよう情報提供を行った。また、県や市町からの依頼に基づく助言や支援等を随時行った。

事業名	内容
しずおか超老芸術	高齢になってからも独学でユニークな表現活動続ける人たちが生み出す表現を「超老芸術」と名付け、紹介した。 【紹介した人数：13人】
クリエイティブデータベース	静岡県内を中心に活動するアーティストやクリエイター、文化団体、文化施設等の情報を紹介するウェブサイト上のページを開設した。

3 グランシップ管理運営事業

(1) グランシップの貸館事業

ア 学術・文化芸術活動の場を提供

- ・県民が学術・文化芸術を創造・発信する場を、貸館を通じて提供した。
- ・施設の利用にあたっては、利用者に寄り添った提案やアドバイスをし、スムーズな催事開催を支援した。

イ 国内外との交流促進を図る活動の支援

- ・地域経済の活性化を実現するため、交流拠点としてのグランシップを活用し、県内外の交流を促進した。
- ・静岡県及びコンベンションビューロー等誘致関係者と連携し、大規模学会等の誘致活動を行った。
- ・催事の開催にあたっては、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を徹底し、安心・安全な開催を支援した。

(7) 入館者数

222,432人

※開館(平成11年3月)以来の入館者総数 15,150,742人(令和4年3月31日現在)

(イ) 主要施設の稼働実績

	大ホール	中ホール	交流ホール	会議ホール	展示ギャラリー	ホール系計
稼働実績 (A)	193日	114日	98日	132日	249日	786日
利用可能日数 (B)	268日	141日	197日	196日	331日	1,133日
稼働率 (A/B)	72.0%	80.9%	49.7%	67.3%	75.2%	69.4%

※会議室、練習室等を含めた施設全体の稼働率は67.4%

## (ウ) 大規模のコンベンション開催状況

	開催日	催事名
1	4/16(金)	徳川家臣団大会 2021 徳川みらい学会第1回講演会
2	4/25(日)	中部日本ダンス競技静岡県大会
3	5/26(水)～27(木)	静岡県洋菓子作品展
4	6/9(水)～13(日)	第30回記念静岡県女流美術協会展
5	8/22(日)	中部日本ダンス競技静岡県大会
6	9/5(日)	Plays ガーシェン vol.8 ～懐かしの映画音楽～
7	9/10(金)～11(土)	第3回 SING Live 研究会
8	9/11(土)	第44回日本膵・胆管合流異常研究会
9	9/26(日)～10/3(日)	ふじのくに芸術祭 2021 美術展
10	10/7(木)～11(月)	静岡県日本画展
11	10/10(日)	SHIZUOKA ダンスコレクション
12	10/17(日)	2021年度宅地建物取引士資格試験
13	10/17(日)	Mindy & Sacra Autumn Concert
14	10/24(日)	第58回静岡県腎不全研究会
15	10/31(日)	ふじのくに芸術祭 2021 「翔の会」
16	11/2(火)	新技術交流イベント in Shizuoka 2021
17	11/5(金)	日本赤十字社静岡県支部創立130周年記念赤十字大会
18	11/11(木)	第48回静岡県公立小中学校教頭会研究大会
19	11/19(金)～21(日)	第49回日本頭痛学会総会/第26回日本口腔顔面痛学会学術大会
20	11/26(金)～27(土)	第26回静岡健康・長寿学術フォーラム
21	12/1(水)	SixUnlimited コンサートツアー 2021
22	12/4(土)	第1回しぞ〜か芸能フェス feat. 山田ふぁみりー
23	12/5(日)	ふじのくに芸術祭 2021(第61回静岡県芸術祭)合唱コンクール
24	12/9(木)～13(月)	第30回愛護ギャラリー展
25	12/9(木)	矢野顕子 さとがえるコンサート 2021
26	12/11(土)	静岡豊田幼稚園 音楽発表会
27	12/15(水)～19(日)	ふじのくに芸術祭 2021 写真展・学生アートフェスティバル
28	12/18(土)	E. W. クラーク来静 150周年記念シンポジウム
29	1/3(月)	2022 静岡市成人式

	開催日	催事名
30	1/8(土)～16(日)	第25回静岡県すこやか長寿祭美術展
31	1/8(土)～9(日)	第9回静岡県民ミュージカル「クラウン・オブ・ソフィア」
32	1/16(日)	JAIFA 静岡県協会 50周年イベント
33	1/23(日)	金融財政事情研究会 検定試験会場
34	1/25(火)～26(水)	TECH BEAT Shizuoka
35	1/29(土)～30(日)	第10回日本婦人科ロボット手術学会
36	2/12(土)	Shrek the Musical Jr.
37	2/18(金)～19(土)	第51回日本小児消化管機能研究会
38	3/6(日)	令和3年度伊豆文学フェスティバル(第25回伊豆文学賞、伊豆文学塾)
39	3/17(木)～21(月・祝)	第47回静岡県工芸美術展
40	3/19(土)	ふじのくに地球環境ミュージアム公開シンポジウム
41	3/20(日)	第16回静岡県フルーツコンクール
42	3/20(日)	ものづくりア카데미大学特別講座「次世代へつなぐ模型の世界首都」

## ウ 具体的な施策

### (7) 積極的な営業活動

貸館の優先予約制度を活用し、全国規模の学会・大会の予約を積極的に受け入れた。

また、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、学会主催者やプロモーター等に対する営業は、電話・メール等により実施した。

### (4) 大規模催事の誘致

新型コロナウイルス感染症の影響で対応が難しい中ではあるが、県内外のコンベンション等を誘致し施設利用の拡大を図るため、コンベンション企画運営事業者等に電話・メール等による営業を行うとともに、するが企画観光局、ツインメッセ静岡、静岡市民文化会館等と連絡会を設け、誘致に向けた情報交換を行った。

特に、ツインメッセ静岡とはコンベンション共同誘致の協定のもと、互いの催事情報を共有し連携を図った。

### (5) 利用者サービスの一層の向上

- ・サービスの向上を目指し、全ての利用者に対してアンケート調査を実施するとともに利用者会議をグランシップ館内にて開催し、利用者ニーズを把握・分析し改善を図った。
- ・また、弁当の手配やパーティー開催などの催事開催支援サービス（ワンストップサービス）では、利用者会議等で利用者ニーズを調査し、提供するメニューの拡充に努めた。

【業務改善の推進】

項目		内容
光回線貸出		ハイブリッド型催事への対応のため、一部施設を対象に光回線貸出を開始
ウェブ 360 度ビュー		館内施設の臨場感ある「ウェブ 360 度ビュー」を拡充
交流ホールの改善		交流ホールの壁及び天井を改修し音響を改善
照明の LDE 化		館内の照明を LED 化し省エネと明るさ改善を実現
使用結果報告書		利用者の意見が書かれた「使用結果報告書」における指摘事項の迅速な対応の徹底
中小会議室 (100 人未満)	ウェブ利用者 登録勧奨	ホームページで手続き可能な利用者登録の案内チラシを作成し、請求書に同封
	インターネットを 経由した予約	ウェブを活用した中小会議室・練習室の予約率は 61.2%を確保

【利用者会議の開催結果】

開催日	R4/3/18 (金)
場所	グランシップ 910 会議室
参加者	館内ネット回線を使用した 4 団体、2 個人
意見内容	館内ネット回線を使用した催事の開催方法など

【催事終了後のアンケート結果】

回答数	4,261 件/5,232 件 (回答率 81.4%)	
結果	施設・備品が使いやすい	90.6%
	館内サインがわかりやすい	89.8%
	スタッフの対応が良い	91.0%

<参考：催事開催支援サービスの内訳>

分類	サービスの内訳
飲食	弁当、ケータリング、パーティー
設営	音響照明等セッティング、看板、生花、会場設営
清掃片付け	レイアウト転換、ごみ処理
その他	光回線貸出、コピー等事務サポート

## (2) グランシップの施設管理

### ア 安全・安心・快適な施設管理

- ・グランシップ指定管理者として施設管理、警備、清掃、舞台技術の各業務の専門業者を配置し適切な管理運営を行った。
- ・すべての来館者が、安心して利用できる施設とするため、防災訓練の中で、障害のある方への対応等、様々な来館者に対応するための研修を実施した。
- ・令和2年9月から令和3年9月までの特定天井改修工事は、定例工程会議等により工事業者との連携を図り工期どおりに完了することができた。

また、令和3年10月のリニューアルオープン時には、改修工事内容のポスター展示や施設見学会を行い、より安全・快適となった施設をアピールした。

### イ 持続可能な社会活動を目指した施設運営

エネルギー監理員主導による効率的なエネルギーの運用を徹底するため、財団及び各常駐事業者等からなる「省エネルギー推進委員会」を毎月開催し、グランシップ全体で省エネルギーと環境負荷低減に取り組んだ。

なお、エネルギー使用実績は、令和2年度が9月から2月まで全館休館したこともあり電気が対前年比で112%、ガスが129%の使用量であった。

#### 【エネルギー使用実績】

電気	5,005,850 kwh
ガス	470,507 m <sup>3</sup>
エネルギー総量	68,838 GJ

### ウ 賑わい創出

令和3年度前期まで実施した「めぐりアート+ (プラス)」事業を継承し、JR 東静岡駅北口の「東静岡アート&スポーツ/ヒロバ」で行われている「Art@東静岡(ヒロバ)」と連動して、「Art@東静岡 (グランシップ)」に名称を変更し、県内アーティストを活用したグランシップ館内装飾として展開したほか、レコードコンサートを実施するなど、グランシップが親しみやすい文化振興の拠点となる環境づくりを進めた。

#### 【Art@東静岡 (グランシップ) 作品展示】

展示期間	作者	作品名
9/22(水)~3/7(月)	千葉 広一	幸いの在り処

#### 【レコードコンサート】

開催日	回数	参加者数
10/20(水), 12/24(金), 2/25(金)	3回	68人

※新型コロナウイルス感染症対策で人数制限を設け実施

## エ 駐車場管理、自動販売機等管理

来館者サービスの向上を図るよう、適切・丁寧な駐車場管理を行った。

また、館内設置の自動販売機・公衆電話等は、全館休館期間は工事エリア以外にて設置し管理運営した。

(自動販売機 15 台・公衆電話 3 台)

### 【収入実績】

項目	収入額
駐車場収入	24,123 千円
自動販売機等設置手数料	4,943 千円
計	29,066 千円

### (3) サポート組織

文化振興に関心があり、文化活動に積極的な県民の自主的な参加・参画を得て、グランシップの円滑な事業運営を図った。

(令和4年4月30日現在)

業務区分	内容	登録者数
広報	ダイレクトメール発送、広報勉強会、来館者見学案内等	64 人
イベント	受付、もぎり、会場案内、避難誘導等	45 人
撮影	イベント・公演時の記録撮影、記録写真の整理等	19 人
託児	公演時の託児サービス等	8 人
計	(兼務 4 人を含む)	136 人

### (4) 危機管理とリスクマネジメント

「火災・地震・風水害等の災害が発生した際の対応」を危機管理、また「前記以外の事故・故障・苦情・不審物等のリスクへの対応」をリスクマネジメントと定義し、それぞれの体制を確立して、来館者の安心・安全と信頼の確保に努めた。

#### ア 危機管理

・災害時における来館者の安全確保に万全を期すため、財団職員だけでなく、常駐委託業者スタッフも参加した防災訓練を実施した。また、組織改編に伴い変更された発災時の指揮命令系統や行動を防災訓練に盛り込んだ。人員の入れ替わりを考慮し、本番の総合防災訓練前に事前訓練を複数回行い、職員の防災スキルの向上を図った。

#### イ リスクマネジメント

・故障による機器類の停止等の回避・低減のため、消耗品の事前交換など適切な維持管理を行った。また、異常・故障発生時には、来館者への影響を最小とするため、適切な応急措置

を直ちに講じ修繕を行うとともに、財団で実施できない修繕については県へ迅速に報告し、指示を受けた。

- ・新型コロナウイルス感染症の対策については、消毒薬の設置や清掃頻度を増やし、注意喚起ポスターの掲示、財団職員及び常駐職員の健康管理の徹底を行うとともに、サーモカメラの導入や感染防止方針を制定し、更なる感染拡大防止及び館内衛生強化の対策を講じた。

## (5) グランシップ全館リニューアルオープン

グランシップは、特定天井対策工事のため令和2年9月より令和3年2月まで全館休館していたが令和3年3月以降は工事を終えた施設から順次再開した。

令和3年4月に大ホール・海、8月に交流ホール、会議ホール・風、会議室が再開した。

また、令和3年10月に中ホール・大地が再開し、全館リニューアルオープンを迎えた。

これに合わせ記念公演を開催し、新しく使いやすくなった施設の周知を行った。

### ア リニューアルオープンにかかるサービスの拡充

項目	内容
フリースペースの整備	3階ロビーに、休憩等に利用できるフリースペースを整備
大ホール・海の改修	大ホール・海に反響板を追加設置
館内レストラン	休業していた館内レストランがバー・カー・カフェとしてリニューアルオープン
東側駐車場	グランシップ 東側駐車場を一般開放し、カフェ・レストラン利用者の優先区画を設置

### イ 全館リニューアルオープン記念公演

	事業名	月日	会場	入場参加者数(人)	内容
1	グランシップ 全館リニューアルオープン 能楽特別公演	10/1(金)	中ホール	194	全館リニューアルオープンにふさわしい演目で実施した能楽特別公演 出演：山階彌右衛門、観世芳伸 他 演目：「一人翁」、「祝言之式 高砂」
2	グランシップ 全館リニューアルオープン 記念コンサート	10/2(土)	中ホール	371	全館リニューアルオープンを記念して実施したコンサート 出演：大勝秀也、森麻季、富士山静岡交響楽団 曲目：ベートーヴェン／交響曲第7番、グノー／歌劇ファウストより宝石の歌 他
3	能楽特別公演動画 配信	9/26(日) ～ 3/31(木)	オンライン	1,053回 視聴	コロナ対策及びWEB活用の試みとして能楽特別公演の予告動画、公演収録映像(一部)を配信

※記念公演に合わせて貸館相談窓口を中ホール前に開設し、施設利用のPR動画をエンタランスで放映した。

#### 4 グランシップ友の会

##### (1) 個人会員（令和4年3月31日現在）

項目	個人会員
入会状況	12,477人

※令和4年4月30日現在の個人会員入会状況：12,572人

##### (2) 法人会員（令和4年3月31日現在）

	特別会員	一般会員	計
入会状況	4社	18社	22社

#### 5 文化財団法人運営

##### (1) 経営の安定化

###### ア 安定的な収入の確保

- ・令和3年度は、前年度より9月まで一部休館が続き、10月1日に全館リニューアルオープンした。
- ・休館工事中に実施したハード、ソフト面の利用者サービス向上をリニューアルオープン記念事業で周知し、利用促進につなげた。
- ・新型コロナウイルス感染症対策に関連する支援では文化庁「ARTS for the future!」の他、経産省月次支援金、(公財)JKA「新型コロナウイルス感染症の拡大防止策に対する支援」の交付を受けた。その他にも、日本芸術文化振興会、地域創造の補助金を積極的に活用した。

###### イ 効率的・効果的な運営体制の構築

- ・常に財団の財務状況を把握し、適時適切な対応ができる体制を維持するため、毎月1回執行調整会議を開催し、各月の予算執行状況や光熱水費の推移を確認するとともに、月次決算及び上半期終了時の中間決算を実施した。

###### ウ 高い資質を有する人材の育成

- ・職員が最新の専門知識、技術を習得できる機会を確保するため、全国公立文化施設協会主催のアートマネジメント研修や、静岡県公立文化施設協議会の各種研修を活用した。
- ・グランシップ休館日には年間計画に基づく職員研修を実施し、財団の中期構想や次期指定管理計画への理解を深める内容や、少人数グループによるワークショップ形式で対話・意見交換を取り入れ、課を越えた相互理解の促進に努めた。

###### エ 効果的な広報

- ・新聞広告や情報誌「GRANSHIP」、グランシップ及びアーツカウンシルの各ホームページ等、自己媒体による情報提供をはじめ、ブログやSNS、モニター制度等の双方向性のある手段を組み合わせ、効果的な情報発信に取り組んだ。なお、一方的な広報・宣伝だけでなく、県民や利用者の声を広く集め、運営に反映させるため、アンケートやモニター会議などに

よりニーズの把握に努めた。

- ・毎月1回、広報調整会議を開催し、財団全体の情報提供の調整や、各媒体の効果的・効率的な活用による情報発信に取り組んだ。

## (2) 新しい社会環境での働き方

### ア 新たな働き方の導入と勤務制度の構築

- ・労働安全衛生法に基づく職員の定期健康診断の実施や、ストレスチェックを継続して実施した。
- ・試行的に運用していた中番勤務について、文化事業や施設運営の業務に対して効果が高いことから、正式な勤務時間として規定した。

### イ 新たな給与制度の導入

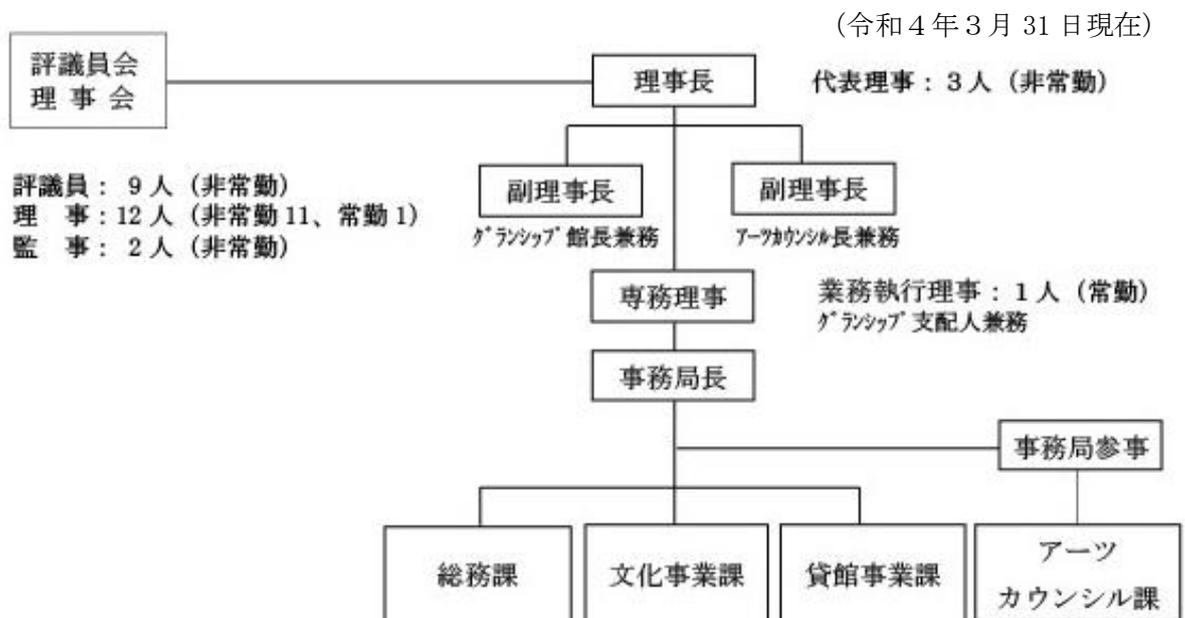
- ・年俸制や業務評価制度の導入について研究を進め、人材育成につながる制度を検討した。

### ウ 育児・介護休業制度の運用

- ・育児・介護休業制度の活用職員数は下記のとおりである。

	育児休業	短時間勤務	遅出早出勤務
対象職員数	3人	3人	1人

## (3) 組織体制



### 【職員内訳（人）】

	総務課	文化事業課	貸館事業課	アーツカウンシル課	計
正規職員	4	8	5	1	18
県派遣	2	0	1	2	5
契約職員	0	3	6	6	15
非常勤職員	0	0	1	1	2
委託職員	0	3	0	0	3
計	6	14	13	10	43

※休職中の職員を含む

(4) その他の法人運営

【理事会・評議員会等の開催状況】

月日	会議	内容	採否状況
5/14(金)	監事監査	・令和2年度事業報告 ・令和2年度決算及び財産目録	—
5/31(月)	第1回理事会	・令和2年度事業報告 ・令和2年度決算及び財産目録 ・定時評議員会の開催	出席者の全会一致による可決
6/16(水)	定時評議員会	・令和2年度事業報告 ・令和2年度決算及び財産目録	出席者の全会一致による可決
		・任期満了に伴う評議員、理事及び監事の選任	候補者一人毎採決、全員可決
6/22(火)	臨時理事会	・理事長、副理事長及び専務理事の選定	候補者一人毎採決、全員可決
12/9(木)	第2回理事会	・令和3年予算債務負担額の変更 ・第2回評議員会の開催	出席者の全会一致による可決
R4/ 1/11(火)	第2回評議員会	・公益財団法人静岡県文化財団役員の報酬等に関する規程の一部改正 ・令和3年度予算債務負担額の変更	出席者の全会一致による可欠
3/10(木)	第3回理事会	・令和4年度事業計画 ・令和4年度予算 ・令和4年度資金運用計画 ・諸規程の一部改正 ・事務局長の選任 ・第3回評議員会の開催	出席者の全会一致による可決
3/24(木)	第3回評議員会	・令和4年度事業計画 ・令和4年度予算	出席者の全会一致による可決
		・辞任に伴う理事の選任	候補者一人毎採決、全員可決

【許認可及び登記の状況】

登記日	内 容
令和3年8月31日	評議員、理事の辞任・就任登記

※許認可はなし

【基本財産の造成状況】

令和4年3月31日現在

	基本財産造成額	備 考
県出捐金	600,000 千円 300,000 千円	S59年度～61年度 H4.4.1文化振興基金取崩額 251,100 千円 県上乘せ分 48,900 千円
小 計	900,000 千円	
市町村出捐金	100,000 千円	S59年度～S61年度
寄附金等	1,710 千円	個人寄附 その他
基本財産造成額合計	1,001,710 千円	
基本財産時価評価額	1,035,929 千円	R3年度末 新会計基準による

